

Startup x Pharma Connect in Kobe

- Dialog toward future success through collaboration -

主催：バイエル薬品株式会社

共催：神戸市・公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

日時：2023年12月19日(火) 15:30開場、16:00開始、19:00終了

場所：アンカー神戸（神戸市中央区加納町4丁目2-1 神戸三宮阪急ビル 15階）

<https://anchorkobe.com>

スタートアップの皆さまへのメッセージ

創薬ビジネスは、長い研究開発期間と大きな投資を必要とし、これまでは製薬企業がすべてのプロセスを担い、リスクを取って事業運営をしてきましたが、この20年で大きく様相が変わり、現在は創薬スタートアップがこれからのイノベーションの鍵を握っていると言っても過言ではありません。日本でも様々な創薬スタートアップが立ち上がり、政府からの助成や大学による支援、ベンチャーキャピタルによる資金提供など、その成長環境が整いつつある一方で、日本にはいいサイエンスや技術があると言われるものの、ビジネスへの転換に課題があるなど、さらなる発展が必要と考えられています。

創薬スタートアップの成功要因として、1. ディープサイエンスの理解、2. サイエンスをビジネスに転換するための創薬プロセスのノウハウ、3. グローバルな事業運営のためのアントレプレナーシップ（起業家精神）、の3つがあると言われています。大学やベンチャーキャピタルによる支援によって、その成功要因が揃いつつあるものの、創薬プロセスやグローバル化などにおいてはまだギャップが存在し、製薬企業との協力によって埋められるものがあるのではないかと考えます。

バイエル薬品では、この課題解決の一端を担うべく、インキュベーションサイトであるCo.Labの入居企業を対象とする当社のグローバル専門家によるメンタリングサービスや、Co.Labへの入居有無にかかわらず、バーチャルメンバーシップというスタートアップを支援するプログラムの提供などを実施する予定です。

今回、創薬スタートアップの方々にお集まり頂き、「製薬企業が創薬スタートアップに期待すること」、「創薬スタートアップが製薬企業に期待できること」について議論し、今後、製薬企業が提供すべきサービスや、創薬スタートアップとの交流のあり方について、ともに理解を深めていきたいと考えています。是非、このダイアログ・セッションに参加頂き、創薬イノベーションの将来について一緒に考えてみましょう。

プログラム（予定）

- // 16:00 開始
 - // 開催のご挨拶
 - // プレゼン① バイエル薬品『製薬企業についてスタートアップに知っておいてもらいたいこと』
 - // プレゼン② ユナイテッド・イムニティ様『スタートアップと製薬企業との対話について』（仮）
- // 16:30～ グループ・ディスカッション
 - // 参加スタートアップ企業様から自己紹介
 - // 参加者4～5名1グループによるダイアログ・セッション
 - 【テーマ】 スタートアップがどのように製薬企業のノウハウを活用できるか？（仮）
 - －事業化戦略、研究開発戦略、グローバル展開、について考える－
- // 18:00～
 - // ネットワーキング（軽食・飲み物付き）
- // 19:00 終了

参加者

創薬系スタートアップ企業
約20社
(完全招待制)

問い合わせ先

バイエル薬品株式会社 事業開発本部
担当：団 一幸
Mail : kazuyuki.dan@bayer.com